



平成23年6月29日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 昭 和 真 空
代表者の役職名 代表取締役社長 小俣 邦正
(JASDAQ コード番号: 6384)
問い合わせ先 経営企画室長 田中 彰一
電 話 番 号 042-764-0385

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である株式会社アルバックについて、支配株主等に関する事項は、下記のとおりになりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成23年3月31日現在)

親会社等	属 性	親会社等の議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有	合算対象分	計	
株式会社アルバック	その他の 関係会社	21.59	—	21.59	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本関係

株式会社アルバックを中心とする企業集団（以下「アルバックグループ」という。）は、株式会社アルバック、同社子会社・関連会社から構成されています。アルバックグループの事業は、半導体製造装置・電子部品製造装置・成膜装置・真空ポンプ等の製造販売や国内外での保守・サービス等を行う真空機器事業、真空技術の応用による金属・セラミックス・有機物等の製造販売等を行うその他の事業に区分されます。当社は真空関連事業に位置付けられ、主に水晶デバイスメーカー、光学デバイスメーカー、電子部品メーカー向けの真空蒸着装置、スパッタリング装置等の製造販売を行っております。

人的関係につきましては、業界動向に関する助言を得るとともに、監査役体制の充実のため、株式会社アルバックより非常勤取締役1名、非常勤監査役1名を派遣いただいております。

(役員の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
非常勤取締役	山元 正年	取締役	経営全般における幅広い知識と見識を有し、業界動向に関する情報及び経営に関わる助言を得るため
非常勤監査役	中村 孝男	取締役	経営監視機能の客観性及び中立性を高めるため

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等の企業グループとの関係から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、株式会社アルバックと相互に独立性を維持しつつ、相互協力を確認した「業務の相互協力に関する覚書」及び同社が保有する商標「ULVACGROUP」を使用する「商標使用契約」を平成 11 年 4 月に締結しております。これ等により、当社はアルバックグループと協力関係を維持しつつ、自由に研究・開発・生産に取組むこととし、グループとして販売・財務・経理等の情報交換や展示会への共同出展を行っております。また、「ULVACGROUP」商標の使用等により、当社製品の知名度、信頼性及び、企業の信用度を高めていると認識しております。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社の取締役のうち株式会社アルバックからの社外取締役は 1 名と半数に至る状況にはなく、その就任は当社からの要請に基づくものであることから、独自の経営判断が行える状況にあると考えております。

また、平成 11 年 4 月に株式会社アルバックと締結した「業務の相互協力に関する覚書」により、株式会社アルバック及びその企業グループと協力関係を保ちながら事業展開を行っております。同企業からの社外取締役の就任状況は、独自の経営判断を妨げるものではなく、一定の独立性が確保されていると認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

記載すべき重要事項はありません。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、株式会社アルバックより、当社が生産する真空技術応用装置の部品として使用される真空ポンプや真空計等を仕入れ、その他のアルバックグループ会社からも真空技術応用装置の部品を一部仕入れております。それらについては、取引基本契約に基づき一般的取引条件と同様に行っております。また、同社保有の商標「ULVACGROUP」を当社製品等に使用しておりますが、これらについては、商標使用契約に基づき、売上総額（株式会社アルバック及びそのグループ会社からの仕入高相当額を除く）の一定率を支払っております。

以上